

大分森林管理署 交渉（全国林野関連労働組合大分森林管理署分会）
議事要旨

1 日 時 平成26年11月 7日（金） 16:00～17:00（60分）

2 場 所 大分森林管理署 会議室

3 出席者

大分森林管理署	有村 孝一	署長
同	有藺 敏行	次長
同	山崎 泉	総括事務管理官

全国林野関連労働組合大分森林管理署分会	川原 博	委員長
同	石本 敏隆	副委員長
同	秋吉 勇二	副委員長
同	井上 和也	書記長
同	後藤 一哉	執行委員

4 交渉事項

- （1）一般会計移行後の職務に係る超過勤務等勤務条件について
- （2）安全対策について

5 議事概要

（1）一般会計移行後の職務に係る超過勤務等勤務条件について

組合） 一般会計移行に伴う、職員の職務のあり方については、通常業務以外の業務の増加、森林事務所の複数担当区の管轄などによる業務過多、グループ制となり併任は解消されたものの実質的には業務を複数担当するなど、実際の業務量は増加している。このことが超過勤務の増加に繋がっていると思うが、このような実態についてどう勤務条件の改善を図っていくのか。

当局） 超過勤務については、実員数が変わらない中で、一般会計化における事務処理や民国連携に向けたこれまで以上の関係機関との対応等も多々あるが、担当者任せにせず、業務内容の把握を行い、業務が特定の者に集中しないよう応援体制を図り、目配り・気配りを行いながら業務の平準化を図り超過勤務の増加とならないよう努め勤務条件への影響が少なくなるよう努めて参りたい。

（2）安全対策について

組合） 職務を進めていく上で安全対策については必要不可欠と考えているが、職員はもとより請負事業者等についてもこれまで同様に安全管理のトップとして署長自らが先頭に立ち、「管内から災害を絶対に出さない、出させない」との決意で、安全管理体制の充実・強化に取り組むべきと思うが考えはどうか。

当局） 安全確保対策については、請負事業者等も含めて、安全第一で「署管内から絶対に災害を出さない、出させない」との決意で、署長としての責任を自覚し、リ

リーダーシップを発揮し安全管理体制の充実・強化に努めてきたところである。
今後においても、引き続き安全確保のため安全指導に努め、災害のない明るい
職場の継続に努めて参りたい。